

別記  
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	令和元年7月31日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）
京都府福知山市字内記13番地の1	福知山市長 大橋 一夫

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	KES・環境マネジメントシステムスタンダード ステップ1
適 用 範 囲	福知山市本庁舎
導 入 年 月 日	平成23年12月 1日
認 証 番 号	KES1-1232
基 本 方 針	本庁舎の活動及び行政サービスに係わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防を推進するとともに、環境マネジメント活動の継続的改善を図る。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	電気使用量の削減・・・基準年度比1%削減 P P C用紙使用量の削減・・・基準年度比1%削減 公用車の燃費向上・・・基準年度比1%向上
目標を達成するための取組の内容	○電気使用量の削減 昼 休時間中の不要な照明の消灯、庁舎南側窓際の消灯、エレベータ 使用の自粛 ○P P C用紙の使用量の削減 無駄なコピーの抑制、両面コピーの活用 ○公用車の燃費向上 エコ運転の推奨、定期点検の実施
目標を達成するための取組の進捗状況	事務室の温度管理、不要な照明のこまめな消灯、ノー残業デーの完全実施及び無駄なコピーの抑制、エコ運転の推奨等により目標達成への取り組みを実施している。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	目標を達成できていない項目もあるが、庁舎全体として取り組んでいる。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規については順守できている。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価、見直しの必要性については1年に1回検討している。次回についてもまた別の目標を立てて、さらに環境に対する取組を行う。ただし、電気については主要なエネルギーであるので、継続的に削減の取組を行う。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。